

「電磁界を用いた自然災害軽減のための観測・予測・解析技術」

論文募集のお知らせ

電気学会論文誌 A (基礎・材料・共通部門誌) では、自然災害軽減のための電磁界を用いた観測、予測、解析技術とそれに関する信号処理等の最新の動向についての総括を目的として、平成 28 年 5 月号に論文特集号「電磁界を用いた自然災害軽減のための観測・予測・解析技術」(ゲストエディタ: 服部克巳 (千葉大学)) を企画しています。

自然現象のもたらす災害の影響は大きく、これら自然災害の予測や観測、解析の技術開発が重要な課題ですが、レーダーから長期の地磁気観測などの様々な電磁気学的手法が有力な手法として注目を集めています。また、これらの技術は未解決な課題もあり、今後大きく展開する研究分野と言えます。

本特集号ではこのような状況を踏まえ、以下の項目を中心に広く論文を募集いたしますので、奮ってご投稿下さい。

- ・ 地震や火山、地殻活動に関連する電磁気現象
- ・ 自然電磁気現象の基礎理論とシミュレーション技術
- ・ 気象レーダ技術
- ・ 観測したデータに関わる信号処理や画像処理技術
- ・ 自然災害の防災・減災のための電磁気学技術とその早期警告・予測・モニタリングのシステム
- ・ その他

投稿締切 平成 27 年 8 月 20 日 (木)

投稿手引き、および投稿先 (電子査読システム) :

http://www.iee.jp/?page_id=642

のページの「論文誌への投稿はこちら」よりご投稿下さい。その際、特集テーマとして、

2016 年 5 月号【電磁界を用いた自然災害軽減のための観測・予測・解析技術】
を選択して下さい。

使用言語: 本論文の使用言語は日本語、または英語になります。

問い合わせ先 安藤芳晃

電気通信大学大学院 情報理工学研究科 情報・通信工学専攻

TEL & FAX: 042-443-5160

E-mail: y-ando@uec.ac.jp